

□議員名：山田伸幸

1 プレミアム商品券の反省点を地域通貨に生かせ

論点	プレミアム商品券は最初の発売では予定した1/3しか売れずに、8月に入り二次販売でようやく売り切ることができた。市民から一時販売の時に往復ハガキを使って申し込んだが、1セットしか購入できず、二次販売の時は仕事で並ぶことができずに不公平なやり方と不満がある。
回答	確かに往復ハガキでは販売が少なく問題があった。

論点	プレミアム商品券の販売を教訓に地域通貨導入に生かしていく考えはないか。 岐阜県可児市では、地域通貨にプレミアム商品券として5億円発行し、住宅リフォーム助成金として3千万円を予定していて、文字通り地域を環流させている。参考にしているかどうか。
回答	近い時期に地域通貨制度を始めるために準備している。今回の経験を生かしていきたい。 先進地の視察が必要だと考えている。

2 マイナンバーの情報漏えい対策

論点	マイナンバーが始まるが、先進国では大量の情報漏えい事件が相次いでいる。市の情報漏えい対策は万全か。
回答	個人情報保護条例を改正し、個人情報を適正に取り扱う。職員は研修を行い適正な取り扱いに努める。システム面では個人情報の分散管理を行うなど、芋づる式の情報漏えいを防いでいく。

論点	写真付き身分証明書で本人確認をして番号カードが交付されるが、それが偽造されていた場合本人確認ができるのか。
回答	偽造された身分証明書が使われた場合、防ぐ手立ては難しい。